

株ヨロズ栃木環境レポート  
(2013年度)



- ・事業の概要 : 乗用車用部品と農業用部品の製造
- ・所在地 : 栃木県小山市横倉新田4 4 3
- ・創立時期 : 2004年3月26日
- ・従業員数 : 約300名
- ・ISO取得時期 : 2009年11月 (株ヨロズグループ取得)
- ・敷地面積 : 64,603㎡
- ・建屋面積 : 38,056㎡

2013年度主な活動実績

トピック①

<廃棄物削減活動>

ヨロズグループの廃棄物削減： 廃棄物原単位削減活動計画を受けて、計画を作成し、汚泥・化成スラッジの削減、一般廃棄物の削減及び古紙のリサイクルを中心に廃棄物削減活動を実施した。

13年度ヨロズ 栃木目標

- ① 廃棄物排出量原単位削減 : 1% 削減
- ② 汚泥・化成スラッジの削減 : 117.4 t 以下
- ③ 一般ごみの削減 : 33.1 t 以下
- ④ 古紙のリサイクル : 17,877枚以上

活動の結果

全ての項目での目標は過達した。

トピック②

<CO2排出量削減>

ヨロズグループでの省エネルギー：CO2排出量原単位削減活動を受けて、計画を作成し、実施した。

13年度ヨロズ 栃木目標

- ① CO2排出量原単位削減 : 1% 削減
- ② MIN値での電力契約 : 昨年並み
- ③ 自主保全による省エネ : 1回/月

活動の結果

全ての項目での目標は過達した。

2013年度の目標と結果

目標名	目標値	結果	コメント
ISO14001認証の継続	認証時の指摘	○ ゼロ	観察事項があったものの、指摘等はなく、継続認証出来た。
省エネルギー CO2排出量 : 1%削減	付加価値額原単位 1.58co2-kg/千円	○ 1.58co2-kg/千円	個別改善、エア一洩れ修理等により付加価値額原単位目標を達成した。
廃棄物削減 排出量原単位削減 : 1%削減	付加価値額原単位 0.0635 kg/千円	○ 0.0329 kg/千円	計画通りの汚泥の削減が実施出来た。また、継続して新規の7アイテム発掘していく。
省資源 材料歩留り向上	実施金額 1,800千円	○ 3,693/千円	計画通りの削減が実施出来た。継続してアイテムを抽出していきます。
地域社会との共生、地域環境保全		○	地域イベントへの参加が定着した。

## 地域とのコミュニケーション

### トピック①

#### ＜生物多様性の取組＞

近隣自治会である横倉自治会との生き物調査活動の実施。今回で9回目の参加となります。今回の調査では29種類の生物が確認出来、絶滅危惧種も多数いました。今後も継続して参加し、地域での活動の幅を広げていきます。



### トピック②

#### ＜ヨロズ栃木夏祭りの開催＞

地域との共生と従業員の活性化を図る目的に夏祭りを毎年実施している。13年度は8月24日に、工場の駐車場をステージにして開催し約300名の参加を頂いた。

#### 【イベント内容】

- ① 職場毎の模擬店出店
  - ② 盆踊り（横倉地区から参加）
  - ③ ビンゴ大会、大抽選会の実施
  - ④ 花火
- など



## 環境データ

### 水質関係

pH	5.8~8.6	6.8~7.7
BOD	25以下	1~10 mg/L
SS	50以下	2 mg/L
油分	5以下	1 mg/L
弗素	8以下	0.1~0.4mg/L

### 投入された資源と排出された物質

投入量	単位	年度 2013
原材料	ton	28,031
水	千m <sup>3</sup>	188.7
エネルギー	MWH	11,144.8

生産数/排出量	単位	年度 2013
生産数		
販売数	納入個数	27,665,602
廃棄物量		
廃棄物最終処分量	t on	0
廃棄物リサイクル量	t on	198
総排水量	千m <sup>3</sup>	188.7
CO2排出量	CO2-ton	5,642

### P R T R 対象物質

単位：kg/年

物質番号	化学物質名	取扱量	大気	水域	土壌	自社埋立	外部移動	分解	消費(製品)
1	亜鉛の水溶性化合物	20,480	0.0	0.0	0.0	0.0	11.0	0.0	0.0
80	キシレン	2,235	0.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
412	マンガン及びその化合物	540,470	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
合計		22,715	0.1	0.0	0.0	0.0	11.0	0.0	0.0